

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
16	16	庁舎維持管理経費	01	01	一般会計
基本施策	99		02	02	総務費
			01	01	総務管理費
			01	01	一般管理費
担当部課名	伊賀支所総務振興課		102	102	庁舎管理経費
作成者氏名	中島義文	連絡先	45-9111	01	庁舎維持管理経費
			細々目		

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	伊賀支所庁舎の維持管理にかかる事務の執行	各種点検、清掃などを委託し、清潔で安全な建物等環境を維持します。
本年内容	庁舎管理 光熱水費の支出 庁舎修繕 庁舎清掃委託 空調保守点検	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先: )	根拠法令・要綱等
市内の類似施設		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.7	0.7	0.7
	人件費合計(A)	5,040	5,040	5,040
②支出内訳(千円)	事業費(B)	11,335	12,454	14,226
	需用費	3,929	4,118	3,984
	報酬	3,833	3,833	3,833
	委託料	1,990	2,442	2,248
	その他	1,583	2,061	4,161
合計(A+B)		16,375	17,494	19,266
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	受益者負担 その他特財			
一般財源		16,375	17,494	19,266
上記①～③に関する特記事項				
H19年度、下水道接続、消防設備保守点検、電話機改修事業を予定				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
庁舎管理	千円	5,843	5,888	5,843			
光熱水費の支出	千円	3,389	3,523	3,389			
庁舎修繕	千円	337	920	290			
庁舎清掃委託	千円	1,696	2,053	1,950			
空調保守点検	千円	70	70	70			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
前年度に対する経費の比率	新規改修事業を除く、前年度に支出した経費に対する本年度経費の割合	%	100 目標 ( )	109.8	92.6
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

施設の適正な管理を行い経費の節減をめざしています。しかし、平成18年度についてはヒビの入った庁舎の屋根部分の崩落防止工事を行う為、前年よりも支出が増加しています。庁舎の老朽化が激しい為突発的な修繕料が必要になる場合も考えられますが、随時対応しています。現在、支所庁舎外には、産業建設課が農業総合センターに、また、健康福祉課を支所庁舎といがまち保健福祉センターに分散配置しています。さらに、下水道室は、柘植浄化センターに配置しています。今後、産業建設課と下水道室を段階的に支所庁舎に移転し、農業総合センターを西柘植地区市民センターとして改修します。また、健康福祉課を支所庁舎に事務一元化できないか検討し、市民サービスの向上と行政の総合性、効率性の確保を図っていく方向で検討します。

評価	必要性	4	現在の支所庁舎は、昭和37年に建築され、建築後43年が経過しており老朽化が著しく、修繕等の費用が増加してきています。また、複数の庁舎施設に分散しているため、効率等が悪くコストの増加につながっています。施設の老朽化・耐震性の問題、地区市民センターの整備、本庁・支所業務との関係もあり、支所庁舎の改築について、総合的に検討していく必要があります。	総合評価 <b>B</b>
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	2		